

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成21年11月26日(2009.11.26)

【公表番号】特表2009-511129(P2009-511129A)

【公表日】平成21年3月19日(2009.3.19)

【年通号数】公開・登録公報2009-011

【出願番号】特願2008-534769(P2008-534769)

【国際特許分類】

A 6 1 B 17/58 (2006.01)

A 6 1 F 2/44 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 17/58

A 6 1 F 2/44

【手続補正書】

【提出日】平成21年10月5日(2009.10.5)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

固定プレートと、

該固定プレートに連結されるように構成される少なくとも 1 つの横棒と、

該少なくとも 1 つの横棒に連結されるように構成される少なくとも 1 つの摺動連結器と

、  
少なくとも 1 つの棒接合具を使用して、該少なくとも 1 つの摺動連結器に連結されるように構成される少なくとも 1 つの後頸部棒と

を備える、調整式後頸部プレート。

【請求項 2】

少なくとも 1 つの位置決めネジと少なくとも 1 つの座金とをさらに備え、

該少なくとも 1 つの位置決めネジと該少なくとも 1 つの座金とは、前記少なくとも 1 つの後頸部棒と、前記少なくとも 1 つの摺動連結器と、前記少なくとも 1 つの棒接合具とに連結されるように構成される、請求項 1 に記載の調整式後頸部プレート。

【請求項 3】

前記固定プレートは、2 つの横棒に連結されるように構成される、請求項 1 に記載の調整式後頸部プレート。

【請求項 4】

第 1 の摺動連結器と、第 2 の摺動連結器とをさらに備える、請求項 1 に記載の調整式後頸部プレート。

【請求項 5】

前記第 1 の摺動連結器に連結されるように構成される第 1 の棒接合具と、

前記第 2 の摺動連結器に連結されるように構成される第 2 の棒接合具と

をさらに備える、請求項 4 に記載の調整式後頸部プレート。

【請求項 6】

前記第 1 の棒接合具に連結されるように構成される第 1 の後頸部棒と、

前記第 2 の棒接合具に連結されるように構成される第 2 の後頸部棒と

をさらに備える、請求項 5 に記載の調整式後頸部プレート。

## 【請求項 7】

前記固定プレートは、前記第 1 の摺動連結器と前記第 2 の摺動連結器との間で連結されるように構成される、請求項 4 に記載の調整式後頭部プレート。

## 【請求項 8】

前記固定プレートは 2 つの横棒に連結され、該固定プレートと該 2 つの横棒との組み合わせは湾曲を形成するように構成される、請求項 1 に記載の調整式後頭部プレート。

## 【請求項 9】

前記少なくとも 1 つの摺動連結器は、前記少なくとも 1 つの横棒に沿って移動するように構成される、請求項 1 に記載の調整式後頭部プレート。

## 【請求項 10】

前記移動は、内外方向の移動である、請求項 9 に記載の調整式後頭部プレート。

## 【請求項 11】

前記少なくとも 1 つの摺動連結器は、前記少なくとも 1 つの横棒の周りを回転するように構成される、請求項 1 に記載の調整式後頭部プレート。

## 【請求項 12】

前記少なくとも 1 つの棒接合具は、前記少なくとも 1 つの摺動連結器に略直角である軸の周りを回転するように構成される、請求項 1 に記載の調整式後頭部プレート。

## 【請求項 13】

前記固定プレートは、ネジを取設するための少なくとも 1 つの開口を含むように構成される、請求項 1 に記載の調整式後頭部プレート。

## 【請求項 14】

前記固定プレートは、ネジを取設するための 2 つの開口を含むように構成される、請求項 13 に記載の調整式後頭部プレート。

## 【請求項 15】

前記固定プレートは、ネジを取設するための 3 つの開口を含むように構成される、請求項 13 に記載の調整式後頭部プレート。

## 【請求項 16】

移植片格納部材をさらに備える、請求項 1 に記載の調整式後頭部プレート。

## 【請求項 17】

前記移植片格納部材は、骨移植片を前記調整式後頭部プレートに固定するように構成される、請求項 16 に記載の調整式後頭部プレート。

## 【請求項 18】

骨移植片をさらに備える、請求項 16 に記載の調整式後頭部プレート。

## 【請求項 19】

前記骨移植片は、PEEK、同種移植組織、およびチタニウムから成る群より選択される、請求項 18 に記載の調整式後頭部プレート。

## 【請求項 20】

骨移植片をさらに備え、該骨移植片の遠位端は、頸椎の 1 つ以上の後部要素に対応するように構成され、該骨移植片の近位端は、前記骨格納部材の一部および後頭部のうちの少なくとも 1 つに対応するように構成される、請求項 16 に記載の調整式後頭部プレート。

## 【請求項 21】

固定プレートと、

該固定プレートに連結されるように構成される 2 つの横棒と、

2 つの摺動連結器であって、それぞれが該 2 つの横棒のそれぞれに連結されるように構成される、2 つの摺動連結器と、

2 つの後頭部棒であって、それぞれが 2 つの棒接合具を使用して該 2 つの摺動連結器のそれぞれに連結されるように構成される、2 つの後頭部棒と

を備える、調整式後頭部プレート。

## 【請求項 22】

2 つの位置決めネジと 2 つの座金とをさらに備え、

該 2 つの位置決めネジと該 2 つの座金とは、前記 2 つの後頸部棒と、前記 2 つの摺動連結器と、前記 2 つの棒接合具とに連結されるように構成される、請求項 2 1 に記載の調整式後頭部プレート。

【請求項 2 3】

第 1 の摺動連結器と、第 2 の摺動連結器とをさらに備える、請求項 2 1 に記載の調整式後頭部プレート。

【請求項 2 4】

前記第 1 の摺動連結器に連結されるように構成される第 1 の棒接合具と、  
前記第 2 の摺動連結器に連結されるように構成される第 2 の棒接合具と  
をさらに備える、請求項 2 3 に記載の調整式後頭部プレート。

【請求項 2 5】

前記第 1 の棒接合具に連結されるように構成される第 1 の後頸部棒と、  
前記第 2 の棒接合具に連結されるように構成される第 2 の後頸部棒と  
をさらに備える、請求項 2 4 に記載の調整式後頭部プレート。

【請求項 2 6】

前記固定プレートは、前記第 1 の摺動連結器と前記第 2 の摺動連結器との間で連結されるように構成される、請求項 2 3 に記載の調整式後頭部プレート。

【請求項 2 7】

前記固定プレートは湾曲をさらに含む、請求項 2 1 に記載の調整式後頭部プレート。

【請求項 2 8】

前記 2 つの摺動連結器のそれぞれは、前記 2 つの横棒のそれぞれに沿って移動するように構成される、請求項 2 1 に記載の調整式後頭部プレート。

【請求項 2 9】

前記移動は、内外方向の移動である、請求項 2 8 に記載の調整式後頭部プレート。

【請求項 3 0】

前記 2 つの摺動連結器のそれぞれは、前記 2 つの横棒のそれぞれの周りを回転するように構成される、請求項 2 1 に記載の調整式後頭部プレート。

【請求項 3 1】

前記 2 つの棒接合具のそれぞれは、前記 2 つの摺動連結器のそれぞれに略直角である軸の周りを回転するように構成される、請求項 2 1 に記載の調整式後頭部プレート。

【請求項 3 2】

前記固定プレートは、ネジを取設するための少なくとも 1 つの開口を含むように構成される、請求項 2 1 に記載の調整式後頭部プレート。

【請求項 3 3】

前記固定プレートは、ネジを取設するための 2 つの開口を含むように構成される、請求項 3 2 に記載の調整式後頭部プレート。

【請求項 3 4】

前記固定プレートは、ネジを取設するための 3 つの開口を含むように構成される、請求項 3 2 に記載の調整式後頭部プレート。

【請求項 3 5】

移植片格納部材をさらに備える、請求項 2 1 に記載の調整式後頭部プレート。

【請求項 3 6】

骨移植片をさらに備え、該移植片格納部材は、該骨移植片を前記調整式後頭部プレートに固定するように構成される、請求項 3 5 に記載の調整式後頭部プレート。

【請求項 3 7】

前記骨移植片は、生体適合性材料から製造される、請求項 3 6 に記載の調整式後頭部プレート。

【請求項 3 8】

前記骨移植片の遠位端は、頸椎の 1 つ以上の後部要素に対応するように構成され、該骨移植片の近位端は、前記骨格納部材の一部および後頭部のうちの少なくとも 1 つに対応す

るように構成される、請求項 36 に記載の調整式後頭部プレート。

【請求項 39】

固定プレートおよび少なくとも 1 つの横棒を提供するステップと、  
少なくとも 1 つの摺動連結器を、該少なくとも 1 つの横棒に摺動自在に連結するステップと、  
該固定プレートおよび該少なくとも 1 つの横棒を接続するステップと、  
少なくとも 1 つの棒接合具を使用して、少なくとも 1 つの後頸部棒を該少なくとも 1 つの摺動連結器に連結するステップと  
を含む、調整式後頭部プレートを組み立てる方法。

【請求項 40】

前記少なくとも 1 つの摺動連結器を、前記少なくとも 1 つの横棒に沿って移動させるステップをさらに含む、請求項 39 に記載の方法。

【請求項 41】

前記少なくとも 1 つの摺動連結器を、前記少なくとも 1 つの横棒の周りで回転させるステップをさらに含む、請求項 39 に記載の方法。

【請求項 42】

前記少なくとも 1 つの棒接合具および前記少なくとも 1 つの後頸部棒を、前記少なくとも 1 つの摺動連結器に略直角である軸の周りで回転させるステップをさらに含む、請求項 39 に記載の方法。

【請求項 43】

前記少なくとも 1 つの摺動連結器を、前記少なくとも 1 つの横棒に固定するステップをさらに含む、請求項 39 に記載の方法。

【請求項 44】

前記少なくとも 1 つの後頸部棒を、前記少なくとも 1 つの摺動連結器に固定するステップをさらに含む、請求項 39 に記載の方法。

【請求項 45】

骨移植片を前記調整式後頭部プレートに接続するステップさらに含む、請求項 39 に記載の方法。